



SAWARABI
GROUP

ケアハウス
カサ・デ・ローザ

Tel 0532-37-1209 Fax 0532-37-1226

E-mail casa-de-rosa@sawarabi.or.jp

住所 〒441-8124 愛知県豊橋市野依町字山中19-17

SAWARABI
GROUP

ケアハウス

カサ・デ・ローザ

みんなの力で、みんなの幸せを

創設者である山本孝之が脳卒中のリハビリ病院として山本病院を開業したのが1962年。以来、認知症のケアにとどまらず、リハビリ病院と授産所を中心に、高齢者、身体障がい者、知的障がい者のための施設を同じ敷地の中につくり、みなさんが自立を目指してリハビリや訓練を受けるとともに、お互いに助け合って暮らしてきたのが福祉村を中心とするさわらび会です。認知症への取り組み、医療と介護の連携、さらには子どもからお年寄り、健常者と障がい者の共生。ここにはそれが、ずっと昔からすべて揃っています。

「みんなの力で、みんなの幸せを」という理念に込められた、幸せとは自立して自由に生き、まわりの人に役立つ働きができる時に感じるものという想い。その想いを胸に、認知症をはじめとして医療や介護のさらなる研究を進めることはもちろん、さわらび会の存在や理念を世界中の人々にも広げ、すべての人がいつも笑顔で幸せに生きていける社会をつくるために、これからも全力をつくしていきます。

さわらびグループ CEO/DEO 山本左近

認知症介護の三原則

- 一.いつも暖かい愛情と笑顔で。
- 一.決して叱らず、制止せず。
- 一.今、できることをしていただく

交通のご案内

バス利用:豊橋駅前バス停より豊鉄バス

「豊橋技科大線福祉村行」又は「豊橋技科大線りすば豊橋
経由福祉村行」乗車～終点福祉村下車

自動車利用:国道23号線野依I.Cから車で5分



医療法人・社会福祉法人

さわらび会

www.sawarabigroup.jp



ケアハウス

カサ・デ・ローザ

福祉村病院と連携し
24時間対応

バリアフリー
全室個室

大浴場からの
眺望

少人数制で
細やかな支援

自立度を高める
健康運動教室



施設の特徴

基本的に自立されている方を対象に、ご家族や介護士、相談員、地域包括支援センター、居宅介護支援事業所の協力の下、より自分らしい生活を送っていただけるようサポートします。敷地内に全国で初めて高齢者の認知症の治療やリハビリに取り組んだ福祉村病院があり、24時間サポートを受けられることで大きな安心へとつながっています。

定員	16名
居室面積	26.03㎡
入居一時金	300,000円
賃料	前年度収入による

少人数の利点を生かし、入居者同志が支え合い、尊厳ある暮らしを維持する為、その能力に応じた個別のサービス提供を目指しています。散歩やラジオ体操、リハビリ体操の実施で運動機能の予防に努めると共に、頭の体操なども取り入れ利用者様の自立支援の継続に繋がる様取り組んでいます。

また豊かな生活環境も整っており、各居室はIHキッチンやインターネットを完備。大浴場からは美しい夕日を眺めることができます。

サービス内容

ケアハウス

基本的に自立した方を対象に、健康で快適な生活を送っていただけるようサービスの充実に努めています。日々の健康管理にも配慮しており、毎日のお食事は管理栄養士が栄養バランスをチェックしております。

